

としょかん つうしん

7月号



今月は「夏休み」がテーマの絵本を紹介します。

海へ行ったり、虫捕りをしたり…。夏の楽しいひと時を、ぜひ絵本でもどうぞ。

年少くらいから

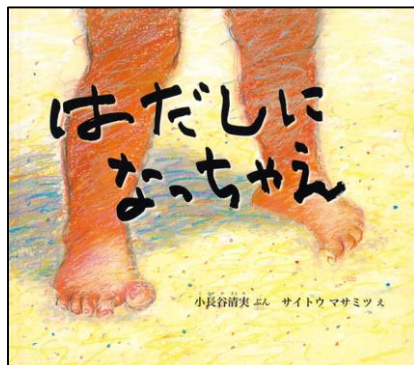


『うさこちゃんのてんと』

ディック・ブルーナ/ぶん・え 松岡享子/訳 福音館書店

とても天気の良い日のこと。うさこちゃんはお母さんに聞きました。「てんとをだしてもいいかしら？」お母さんはすぐに出してくれ、テントで食べるサンドイッチも作ってくれました。ビニールプールで遊んだあとは、テントの中でひとねむり…。夏の楽しい一日が描かれています。

年中くらいから



『はだしになっちゃえ』

小長谷清実/ぶん サイトウマサミツ/え 福音館書店

夏です。男の子が海にやってきました。裸足で砂浜の上を歩いたら、どんな感触がするのでしょうか。熱いかな？サラサラしているのかな？波打ち際や波の下、海の中…。感触はだんだんかわっていきます。この絵本を読んだらきっと、海にいきたくなりますよ。

年長くらいから



『なつのいちにち』

はたこうしろう/作 偕成社

ある夏の日。ぼくはひとり、むしとりあみをもってかけていく。ぼくがつかまえたいのは、もちろん…。ぼくが虫をつかまえにいくというシンプルなお話ですが、夏の一コマが描かれている絵に迫力があり、夏の音が今にも聞こえてきそうな絵本です。

※対象年齢は目安です。

取手市立図書館の
ホームページでも
公開中！

<https://www.toride-toshokan.jp/toshow/html/ehon.html>



取手市立図書館

- ・取手図書館 tel 74-8361
- ・ふじしろ図書館 tel 70-8181
- ・戸頭公民館図書室 tel 78-3090